

ライフカップ 第39回 大阪府少年サッカー選手権大会(U-12) 要項

大会名	ライフカップ 第39回 大阪府少年サッカー選手権大会(U-12)
主催	一般社団法人 大阪府サッカー協会
主管	一般社団法人 大阪府サッカー協会 第4種委員会
特別協賛	全労済(全国労働者共済生活協同組合連合会)
後援	日本ハム 大阪府教育委員会 読売新聞大阪本社 報知新聞
協賛	(株)ライフ
協力	モルテン ミカサ セレッソ大阪
集い日程	4月19日(日) 長居(詳細は後日別紙にて連絡します)
日程	各地区による。
会場	各地区による。
参加費	5000円×エントリーチーム数
競技規則	(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」最新版、及び「8人制サッカー競技規則」に準ずる
エントリー	エントリー方法(別紙参照 HP記載) エントリーサイトの入力と大会参加費の振り込みを締切までに行うこと
競技方法	試合時間は40分(20分-5分-20分) リーグ戦の場合 勝点 勝ち⇒3 引き分け⇒1 負け⇒0 リーグ戦を採用する地区の場合、勝点・当該対戦結果・得失点・総得点・抽選の優先順位は地区で統一して決定すること。
棄権(書類不備も含む)	棄権が生じた際不戦敗とする。ただし、これにより得失点などで順位に影響を及ぼす場合、棄権チームとのスコアは全て削除する
試合の成立	8名(試合開始時に6名以上で試合成立とする)一方のチームが6人に満たない場合は試合を開始しない。
複数エントリー	認めるが入替は出来ない
複数エントリーの制限	リーグ戦に参加できる最高学年をそれぞれ以下のとおりとする。(5年生以下の選手は登録メンバーに最大6名しか記載出来ない) メンバーが10名以下の場合最高学年4名、11名の場合5名、12名の場合6名、13名の場合7名、14名の場合8名、15名の場合は9名、16名の場合は10名とする。
複数エントリーのメンバー表	両方のメンバー表を2部を地区抽選会までに用意。委員のサインを受け複写して使用すること。
参加資格	6年生以下の選手。本大会期間中の移籍に関して、移籍もとのチームで本大会に出場した者に関しては、移籍先のチームにおいてその出場を認めない。
ゾーン(地区)	8つの地区で行う(豊能 三島 北河内 中河内 大阪市 南河内 泉北 泉南)
AEDの確認	各会場本部役員及び各会場提供責任者は、AEDの設置場所の確認に努める。
中央大会日程	7/12(日) 7/18(土) 7/19(日)
中央会場	J-GREEN堺S11
中央参加費	別途費用後日徴収(中央大会1試合につき1000円を当日試合前に現地にて徴収します。)
中央競技方法	トーナメント方式
中央大会 組み合わせ抽選	【抽選会】7月6日(月)【会場】大阪市立新平野西小学校(大阪市平野区背戸口1丁目5-22) 各チーム1台の駐車あり19:00受付 代理抽選を認めます(代理抽選を希望の場合は事前連絡必要)
上位大会	大阪府大会上位4チームは『ニッポンハムカップ関西少年サッカー大会』への出場権を有する
中央大会出場チーム	32チーム(8地区出場枠は各地区出場チーム数によって案分のうえ代表枠を決定。)
メンバーチェック	試合開始30分前までに本部で【選手証(カラーコピー可、電子登録証カラーコピー可、web画面コピー不可)】【メンバー表】【申し込み】のチェックを行う
審判	第3者による1人制審判又は3人制審判で行う。 主審は3級以上、副審、4審は4級以上で行うこととする。 ユース審判員に関しては協会派遣の場合及び、アクティブ登録を行い指導を受けた審判員の主審を認める。通常のユース審判員の中央大会までの副審と4審を認める。 正規の審判服を着用すること(アンダーシャツ・アンダーパンツは同色のみ認める) 審判証(写真貼付き)、ワッペンの不携帯で審判を行うことはできない(電子登録証のカラーコピー可)
選手交代	ベンチ入りメンバーは指導者3名と登録選手のみ、交代の人数制限なし ベンチ入りメンバーの中で人数制限なく自由な交代ができる(主審の許可を得ず交代ゾーンから行う) GKが交代する場合は主審の許可を得る
警告・退場	警告の累積が2回になった選手は次の試合に出場することが出来ない。全日リーグ、全日大会地区予選または全日大会中央大会に持ち越さない。 退場を命じられた場合に競技者を補充することができる 退場を命じられた選手は最低次の1試合を出場停止とする。全日大会地区予選または全日大会中央大会に持ち越さない。 警告の累積1回はライフカップ中央大会に持ち越さない。 退場による出場停止はライフカップだけとし、他大会へは影響しない。但し規律委員会にかかる場合は規律委員会の決定に従う。 退場者が出た場合、会場責任者はブロック長に速やかに報告する
会場責任者の役割	会場設営、備品の準備(本部、チームベンチ) 試合終了後、速やかに担当地区委員へ「試合結果」を報告すること。試合会場で起きた重要事項があればそれも地区委員へ連絡すること。(当日の20:00まで) 試合会場の日程を円滑に進めるために、路上駐車やマナーの良くない応援をする方がいた場合、当該チームの当日責任者へ勧告し、是正させることができる。 チームの当日責任者からマナー違反の保護者へ改善を早急に行ってもらうこと。出来ない場合は規律委員会へ報告すること。
ボール	4号検定球を使用 両チームより持ち寄り主審が決定する 協賛企業により提供があった場合はそれを必ず持ち寄ること
ユニフォーム	FPは正・副2セット必要(副ユニフォームのピブスは認めない、正・副ともに背番号、胸番号が必要) GKは正・副ともにFPと別色の2セット必要(GKユニフォームのピブスは認めない、正・副ともに背番号、胸番号が必要) ベンチ選手はユニホームと同色のウェアは着用できない(ピブスや別色のウェアでOK) GKがFPとして出場する場合、又は、逆の場合の背番号は固有番号でなければ、必ずしも一致しなくてもよい。(正副の番号は一致しなくてもよい) アンダーシャツを着用する場合はウェアの袖と同色の物のみ認める。タイツ・スパッツを着用する場合には、パンツと同色の物のみ認める アングルガード、テーピング等をストッキングの上に着用する場合は着用するストッキングの部分と同色のみ認める
落雷、荒天等による再試合	落雷、荒天等により試合続行が困難な場合は試合を不成立とし、再試合とする。その判断は会場責任者が行う 試合中に中断した場合は残り時間を再試合として実施する。 再試合時は中断した場所がインプレーであればセンターサークルからドロップボール、アウトオブプレーの場合はその場所から再開する 再試合時の審判、出場選手は中断時と同一が望ましい 中断期間中に別の試合で出場停止処分を受けた場合でも、再試合には出場できる
PK方式	3人制で行う(両チームの得点と同じ場合は、同数のキックで一方のチームが他方より多く得点するまで、交互に順序を変えることなく、キックは続けられる。)
延長戦	準決勝、決勝、3位決定戦の4試合に限り5分ハーフの延長を実施する、それでも決着がつかない場合はPK戦とする
その他	負傷者については各チームにて対応し、主催者、主管者及び会場責任者は一切の責任を負わない 中央大会日程のバス日は従来通り出来ないこととする。 大会参加チームは必ずスポーツ傷害保険に加入していること トレセン活動と重なる場合、試合日程変更等の配慮をすること。該当チームの代表者は事前に日程を調整している委員に連絡すること。 本レギュレーションは適宜改訂、改善をしていくものとする